今までの中で困難だったことを克服した経験を書いてください（学校外どちらでも可）

私が今まで経験した中で最も困難だったことは、学校に毎日通うことができなかった時期を克服したことです。小学校から高校まで、朝起きるのがとても苦手で、起きられても学校に行く気持ちが湧かず、１週間連続で通学できたことは一度もありませんでした。

この状況はとてもつらく、学校に行けないことが自分に対する不安や自己嫌悪を強くしていました。

しかし、高校を卒業して専門学校に進学してから、少しずつ外に出る機会が増えました。専門学校では実習や新しい環境での授業があり、同じ目標を持つ仲間と交流する機会が増えたことで、学校に通うことが少しずつ楽しくなりました。また、専門学校では自分が本当に学びたいことを学べるので、自然と学校に行く意欲が湧いてきました。

さらに、家族や友人のサポートも大きな助けとなりました。困っている時に無理に頑張るのではなく、自分のペースで少しずつ生活リズムを整えていくことが大切だと学びました。そして、学校に通うことができたという小さな成功体験が自信に繋がり、その自信が次のステップへのモチベーションとなりました。

今では、学校やアルバイトに通うことが日常になり、当時の困難を乗り越えた自分を誇りに思っています。この経験を通じて、「できない」と感じることも、周囲のサポートを得て、少しずつ自分のペースで取り組めば乗り越えられることを学びました。

今までの中で一番嬉しかった・感動した経験は何ですか？

私が今までで一番嬉しかった経験は、高校3年生の文化祭でお化け屋敷と脱出ゲームを融合させた行事を成功させたことです。

文化祭の準備を始める際、リーダーを任された私は、クラスメイトと一緒にどんな企画をするか悩みました。最終的にクラスで多数決を取り、脱出ゲームを行うことに決まりました。

準備は順調に進んでいたものの、文化祭まで3日を切った頃、クラスメイトから「お化け屋敷と脱出ゲームを組み合わせたらもっと面白いのではないか？」という新しいアイデアが出ました。最初は、残り時間があまりにも少ないため、無理だと思いましたが、皆で協力しながらアイデアを膨らませ、何とか間に合わせる方法を見つけ出しました。

急遽企画を変更することになり、準備の時間が足りなくなったため、先生にお願いして夜遅くまで学校に残り作業を進めることができました。クラス全員で力を合わせ、文化祭前日の夜遅くまで作業し、ギリギリで完成させることができました。その瞬間、全員が達成感でいっぱいになり、私は感動のあまり涙を流しました。

この経験を通して、短い時間の中でどうやって物事を進めるかを考え、他の人に指示を出してチームを動かすことの難しさを実感しました。それと同時に、皆で協力して一つの大きな目標を達成したときの喜びや達成感を味わうことができました。文化祭は大成功し、クラスメイトとも深い絆を感じることができたのも、この経験の大きな収穫でした。